



KFR・大阪府立大学大学院工学研究科海洋システム工学分野共催セミナー

## ITTC Recommended Procedure の現状

ITTC（国際試験水槽会議）の Recommended Procedure（以下、RP と呼ぶ）は、あくまで強制力のない勧告である。しかしながら、比較的最近 ITTC が IMO のオブザーバーとなったこともあって、IMO の作成する条約やコード類に、ITTC RP に従うことと記載されることがある。この場合は、ITTC RP は引用元の IMO 要件によっては強制力をもつ。従来、わが国の試験水槽ビジネスでは ITTC RP よりも各水槽独自の試験法案によることが多く、ITTC RP に十分な注意が払われなかったともいわれる。今回は、このような状況を改善するひとつの試みとして、今年の ITTC 総会で作成、改良されたものを含め、推進性能、復原性能分野の ITTC RP についての動向を紹介し、討論することを企画した。

KFR 会長 梅田 直哉

－ 記 －

### 第341回 KFR セミナー

- 日時：2018年7月20日（金）1400～1650
- 会場：大阪府立大学 I-siteなんば アクティブラーニングルーム1および2  
大阪府大阪市浪速区敷津東2丁目1-41  
<http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/>
- 参加費：無料，要事前登録

#### ・ ITTC RPとIMOの関係（梅田 直哉：大阪大学）

ITTC RPとIMO基準の間の関係について、MARPOL条約や2018 ISコードに関わる、実船速力試験法や転覆模型試験法のRPを例に簡単に紹介する。

#### ・ 抵抗・推進関係のRPの動向（田中 寿夫：ジャパン マリンユナイテッド株式会社）

抵抗・推進分野のRPの構成やそれぞれの歴史的、技術的背景、そして最新のPIVのRPについて解説を依頼中。

#### ・ 横揺れ減衰力関係のRPの動向（片山 徹：大阪府立大学）

横揺れ減衰力関係のRPの歴史的、技術的背景、そしてそのIMO第2世代非損傷時復原性基準との関係について解説を依頼中。

ご参加のお申し込みは、7月13日（金）までに下記連絡先までお願い致します。  
セミナー終了後、懇親会（1730開始、宴会天国味園、一般＝5,000円、学生＝3,000円）も予定しています。こちらにもぜひご参加ください。お手数ですが、懇親会への参加希望についても併せてご連絡をお願い致します。なお、懇親会欠席のご連絡は前日までにお願いします。

ご参加申し込み連絡先：関西船舶海洋流体力学研究会（KFR）事務局  
牧 敦生（大阪大学大学院工学研究科）

TEL：06-6879-7579 FAX：06-6879-7594

E-mail：[maki@naoe.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:maki@naoe.eng.osaka-u.ac.jp)

## 会場までのアクセス

(大阪府立大学 I-site なんば HP より転載)  
<http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/about/map/>



## 懇親会場（味園）までのアクセス (KFR 幹事が引率いたします)

(味園 HP より転載)  
<https://universe-misono.co.jp/>



### ●I-siteなんばまでのアクセス

- 南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南海線東側の道を南へ約800m、徒歩約12分
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m、徒歩約7分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約450m、徒歩約7分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分

以上